

平成23年度
第22回定例総会議案書

OCUSA

大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション

大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション

第22回定例総会次第

平成23年7月2日（土）午後3時より

第一部 定例総会

（午後3時より、於 学術情報総合センター1階文化交流室）

開 会

1. 会長挨拶
2. 学長挨拶
3. 来賓紹介
4. 議長選出
5. 議案審議

第1号議案 平成22年度事業報告について

第2号議案 平成22年度収支決算報告及び
同監査報告について

第3号議案 平成23年度事業計画案について

第4号議案 平成23年度収支予算案について

6. 体育会優秀クラブ表彰式
7. 市大スポーツの活性化に向けて

閉 式

第二部 懇親会

（午後5時00分より、於 高原記念館学友ホール）

開 会

1. 副会長挨拶
2. 来賓祝辞
3. 来賓紹介
4. 現役学生代表挨拶
5. 乾杯
6. 歓談
7. 逍遙歌(桜花爛漫)斉唱

閉 会

(第1号議案)

平成22年度事業報告

自 平成22年4月1日

至 平成23年3月31日

OCUSA 創立 21 周年にあたる平成 22 年度は、「市大スポーツの興隆」に対して寄与するために、OCUSA 活性化ワーキンググループによって平成 19 年秋に立ち上げた「大阪市立大学スポーツフェスタ」(高校生招待会)の 4 巡目を実施するとともに、「体育会系クラブ活動の位置づけの向上」を目指して学友会・有恒会への協力を積極的におこなった。それらとともに加盟各 OB 会の相互理解だけでなく大学や体育会とのつながりを深めるために、各種助成や OCUSA 活動の PR などの従来事業も継続させた。

具体的には、「大阪市立大学スポーツフェスタ」としては、各クラブが企画・実施する「高校生招待会」に対して助成を行い、高校生及びその関係者に市大及び市大スポーツを大いに PR した。学友会・有恒会への協力としては役員を派遣した。また、従来からの継続事業としてはゴルフコンペ、優秀クラブ・選手の表彰、ボート祭への協力、リーダーストレーニングへの協力などを実施し、OCUSA の活動をアピールすることができた。

1. 総務・厚生関係

(1) 理事会の開催

第 1 回理事会 (平成 22 年 7 月 3 日)

①平成 21 年度事業報告並びに収支決算報告について審議、了承。

②平成 22 年度事業計画案並びに予算案について審議、了承。

(2) 第 21 回定例総会の開催 (平成 22 年 7 月 3 日)

学術情報総合センター「文化交流室」において西澤良記学長、桐山孝信副学長、宮野道雄副学長、三浦克之学生担当部長など多数の関係の方々のご臨席を得て盛大に開催された。

当日は次の議案が審議され、全会一致で承認された。

①平成 21 年度事業報告並びに収支決算報告

②平成 22 年度事業計画案並びに予算案

③第 20 回体育会系クラブ・選手の表彰式

(3) 常任理事会の開催

第 1 回常任理事会 (平成 22 年 4 月 6 日)

①スポーツフェスタ実施報告(陸上競技部、剣道部、男子バスケットボール部)

②定例総会・懇親会の実施日、会場について

③OCUSA の活動強化と新規加盟促進について

第 2 回常任理事会 (平成 22 年 6 月 4 日)

①臨時理事会報告

②定例総会議案書の検討

③定例総会・懇親会役割分担について

第3回常任理事会（平成22年10月4日）

- ①スポーツフェスタ実施報告(ソフトボール部)
- ②ワーキング会議報告
- ③スポーツフェスタの費用増加と対策について
- ④スポーツフェスタ冊子について
- ⑤ホームカミングデーについて

第4回常任理事会（平成23年1月31日）

- ①フィールドホッケー部OB会の加盟について
- ②常任理事の人事について
- ③スポーツフェスタ実施報告(硬式野球部、柔道部、応援団)
- ④ゴルフコンペ実施報告
- ⑤体育会系クラブの活性化のための新規事業について
- ⑥会計中間報告

(4) 学友会・有恒会への協力

- ①学友会に対して、OCUSA 会長・副会長および常任理事2名を役員として派遣する。
- ②有恒会に対して、評議員3名を派遣する。

(5) 懇親会の開催

平成22年7月3日の第21回定例総会の後、高原記念館「学友ホール」にて、西澤良記学長、桐山孝信副学長、宮野道雄副学長、三浦克之学生担当部長など多数の関係の方々のご臨席を得て来賓の方々13名、OB会員42名、現役学生30名合わせて85名が参加し、盛大に開催された。

2. 振興事業

(1) 優秀クラブ・選手の表彰

対外試合の成績、日常の活動等について、特に功績のあったクラブ・選手に対し、定例総会で表彰を行った。

(2) 体育会への助成

- ①平成22年5月22、23日に大川にて開催された第119回ボート祭に対し協力をを行った。
- ②リーダートレーニングに対し補助を行った。

3. 市大スポーツ活性化策の実施

「大阪市立大学スポーツフェスタ」(後援：大阪市立大学、協賛：学友会)を体育会とともに企画し、OCUSA 加盟の体育会系各クラブが実施する「高校生招待会」(招待試合、高・大合同練習、昼食会など)に対して助成を行った。

第3回の後半(平成22年4月～10月)には硬式野球部・ソフトボール部の2クラブが、第4回の前半(平成22年11月～平成23年3月)には柔道部・陸上競技部・アメリカンフットボール部・応援団・フィールドホッケー部・男子バスケットボール部・サッカー部の7クラブが実施し、高校生814名とその指導者等を招待した。

4. 広報事業

(1) 活動情報媒体の発行

OCUSA の活動を紹介し、スポーツフェスタ(高校生招待会)に参加する高校生や体育会クラブを増やすため、冊子を作成し、高校の先生方や運動クラブ部員、および市大新生や体育会系クラブ部員、有恒会会員等に計 13,000 部を配付した。

(2) ホームページの更新

OCUSA ホームページの更新を行った。

5. ゴルフコンペ

平成 22 年 11 月 4 日(木)に、OCUSA 主催の第 13 回大阪市立大学ゴルフコンペを飛鳥カンツリー倶楽部において開催した。75 名の参加を得て盛大に行われた。

6. 専門家講座

大阪市立大学文化交流センター専門家講座に協力した。平成 22 年度担当は、後藤幸弘氏(兵庫教育大学連合大学院教授)、および本多哲夫氏(大阪市立大学商学部准教授)であった。

平成22年度 一般会計収支決算報告

自 平成22年4月 1日
 至 平成23年3月31日

収入総額 2,938,514円
 支出総額 1,799,881円
 差引残高 1,138,633円

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	22年度予算	22年度決算	備 考
(1) 繰越金	1,536,723	1,536,723	
(2) 年会費	900,000	1,000,000	5万円×20クラブ
(3) 前年度の未収会費	0	100,000	男子サッカー部(烏球会) 平成20年、21年度分
(4) 雑収入	1,000	283	普通預金利息
(5) 繰入金収入	300,000	301,508	特別会計より繰入
合 計	2,737,723	2,938,514	

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	22年度予算	22年度決算	備 考
(1)事業費	(1,920,000)	(1,584,772)	
①振興事業費	300,000	300,000	
a 表彰関係費	200,000	160,000	優秀クラブ・選手への表彰金
b リーダー・トレーニング補助金	0	40,000	
c ボート祭補助金	100,000	100,000	ボート祭補助金 (21年度分含む)
②調査事業費	50,000	0	
③スポーツフェスタ (高校生招待会)	800,000	593,602	スポーツフェスタ補助金
④情報媒体制作費	300,000	289,800	スポーツフェスタ パンフレット作成ほか
⑤ホームページ作成費	300,000	300,000	ホームページ制作費 (全面更新)
⑥ホームページ維持費	120,000	101,370	レンタルサーバー利用料等
⑦OCUSA事業への学生参加費補助	50,000	0	OCUSA開催事業への学生参加推進のための費用補助
(2)会議費	(150,000)	(139,142)	
a 総会費	30,000	28,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	20,000	15,500	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	100,000	95,642	ワーキンググループ活動費
(3)事務局費	(50,000)	(27,573)	
a 備品購入費	0	0	
b 消耗品費	30,000	12,293	文具費
c 通信運搬費	20,000	15,280	切手、はがき、電話料金、交通費
(4)諸雑費	(50,000)	(35,888)	諸会費、振込手数料
(5)予備費	(567,723)	(0)	
合 計	2,737,723	1,787,375	

3. 差引残高

1,151,139

(内訳)

大阪市信用金庫普通預金 1,131,085円
 事務局保管 -
 体育会保管 20,054円

(第2号議案)

大阪市立大学スポーツアソシエーション OCUSA

平成22年度 特別会計収支決算報告

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

[1] 第13回大阪市立大学ゴルフコンペ収支報告書

開催日 平成22年11月4日(木)

場所 飛鳥カンツリー倶楽部

参加者 75名

(1) 収入の部

昨年度繰越金 8,765 円

会費 2,000円×75名 150,000 円

(プレイ費は参加者各々で精算して頂いた為、収支報告書から除いた)

合計 158,765 円

(2) 支出の部

パソコンプリンターインク 6本 6,061 円

案内書郵送 80円×50通 4,000 円

封筒・コピー・郵送代金など 2,325 円

商品券 70,000 円

レプリカ 5個 20,000 円

参加賞：パンセット 42,374 円

世話人食事代、コーヒー 6,880 円

合計 151,640 円

(3) 差引

繰越金 7,175 円

*参加者のゴルフ場への支払い 一人当たり 14,000円

(ゴルフプレー費・昼食代・パーティー食事代を含む)

平成23年3月31日現在のゆうちょ銀行通常貯金の残高は **19,649円** です。

特別会計では、以上とは別に

ゆうちょ銀行定額貯金 **1,412,000円** があります。

(元学生部長西本吉助先生、O.B.ラグビークラブ田中守氏よりの寄付金)

会計監査報告書

平成22年度大阪市立大学スポーツアソシエーションの予算執行に関する決算監査を平成23年5月20日に実施しました結果、次の通り報告いたします。

1. 監査資料

- (1) 平成22年度一般会計収支決算報告
- (2) 平成22年度特別会計収支決算報告
- (3) 予算項目別内訳書、予算執行に関する証拠書類（収支伝票綴）
- (4) 金銭出納簿、預金通帳

2. 監査結果

上記資料について慎重に監査した結果、金銭出納簿の残高、収支決算書の金額とも一致しており、予算執行の方法も全体的にみて良好であると認めます。

平成23年5月20日

大阪市立大学スポーツアソシエーション

会長 津下 暢男 殿

大阪市立大学スポーツアソシエーション

監 事 木 股 卓 兒



同 平 山 文 夫



平成23年度事業計画

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

平成23年度は、市大スポーツの興隆、体育会系クラブ活動の位置づけの向上、および本会の一層の飛躍を目指して、「大阪市立大学スポーツフェスタ」(高校生招待会)の拡大実施、学友会・有恒会への協力、表彰活動の継続やOCUSA開催事業への学生参加費用補助、OCUSA活動のネットワークの緊密化、広報事業の充実などを図る。

1. 総務・厚生事業

- (1)総会の開催
- (2)理事会の開催
- (3)常任理事会の開催
- (4)懇親会の開催
- (5)新規会員の加入促進
- (6)学友会・有恒会への協力

2. 振興事業

- (1)優秀クラブ・選手の表彰
対外試合の結果、日常活動等において、特に功績のあったクラブ・選手の表彰を行う。
- (2)体育会への補助
 - ①ボート祭に対する助成
体育会主催の全学的行事であるボート祭への助成を行う。
 - ②リーダートレーニングの講師謝礼金に対する助成を行う。

3. 市大スポーツの活性化

体育会と協力して以下の活性化策を推進する。

- (1)スポーツフェスタ(高校生招待会)の実施
開催5年目を迎え好評の「大阪市立大学スポーツフェスタ(高校生招待会)」を継続実施する。
- (2)三大学体育会(旧三商戦)の総合優勝を目指す
伝統ある「三大学体育大会(旧三商戦)」に参戦するクラブの部員増加を図り、クラブ卒業生へ更なる支援を呼び掛け、本学初めての総合優勝を目指す。
- (3)体育会クラブのオープンキャンパスへの参加
8月8日・9日に開催される「オープンキャンパス」において、体育会クラブが高校生に対してクラブ紹介することを支援する。

(4)体育会クラブ部員の AED 講習会参加促進

練習の安全性を高めるために、医学部にて実施されている AED 講習会に体育会クラブ部員が参加することを促進する。

4. 広報事業

OCUSA を広く紹介し、事業活動を大学内外に PR するため、「活動情報媒体」を発行する。また、「OCUSA ホームページ」の更新も随時行う。

5. 学友会・有恒会への協力

学友会や有恒会に対して役員や各種委員に会長・副会長・常任理事を派遣するなど、市大スポーツの興隆と体育会系クラブ活動の位置づけ向上を目指して、積極的に働きかけていく。

6. ゴルフコンペの開催

OCUSA 主催の第 14 回大阪市立大学ゴルフコンペを 11 月 10 日（木）に六甲カントリー倶楽部にて開催予定。

7. 専門家講座

昨年に引き続き、大阪市立大学文化交流センター主催の専門家講座に協力する。

8. ホームカミングデー

11 月 3 日(木)開催予定のホームカミングデー(大阪市立大学同窓会連合会主催行事)に協力する。

9. 西本・田中基金(仮称)の活用

元学生部長西本吉助先生および田中守氏(OB ラグビークラブ)よりの寄付金の有効活用について検討する。

平成23年度 一般会計予算(案)

自 平成23年4月 1日
 至 平成24年3月31日

収入総額 2,302,139円
 支出総額 2,302,139円
 差引残高 0円

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	22年度決算	23年度予算	備 考
(1) 繰越金	1,536,723	1,151,139	
(2) 年会費	1,000,000	1,000,000	5万円×20クラブ
(3) 前年度の未収会費	100,000	150,000	男子サッカー部
(4) 雑収入	283	1,000	普通預金利息
(5) 繰入金収入	301,508	0	
合 計	2,938,514	2,302,139	

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	22年度決算	23年度予算	備 考
(1)事業費	(1,584,772)	(1,405,000)	
①振興事業費	300,000	335,000	
a 表彰関係費	160,000	200,000	優秀クラブ・選手への表彰金
b リーガーストレイニング補助金	40,000	85,000	講師謝礼金(22年度分含む)
c ボート祭補助金	100,000	50,000	ボート祭補助金
②調査事業費	0	50,000	
③スポーツフェスタ(高校生招待会)	593,602	600,000	スポーツフェスタ補助金
④情報媒体制作費	289,800	300,000	スポーツフェスタパンフレット作成ほか
⑤ホームページ作成費	300,000	0	
⑥ホームページ維持費	101,370	120,000	レンタルサーバー利用料等
(2)会議費	(139,142)	(150,000)	
a 総会費	28,000	30,000	総会懇親会補助金
b 理事会費	15,500	20,000	理事会・常任理事会
c 専門委員会費	95,642	100,000	ワーキンググループ活動費
(3)事務局費	(27,573)	(50,000)	
a 備品購入費	0	0	
b 消耗品費	12,293	30,000	文具費
c 通信運搬費	15,280	20,000	切手、はがき、電話料金、交通費
(4)諸雑費	(35,888)	(50,000)	諸会費、振込手数料等
(5)予備費	(0)	(647,139)	
合 計	1,787,375	2,302,139	

3. 差引残高

0 円

参 考 資 料

1. 設立趣意書
2. 会則
3. 体育系クラブ表彰要項
4. 被表彰クラブ・選手一覧表
5. 役員名簿
6. 会費納入状況

大阪市立大学 スポーツ・アソシエーション 設立趣意書

現在、大阪市立大学には、体育会に加盟しているサークル 59 と応援団があり、学生諸君は日夜、クラブ活動に若い情熱を傾けています。

クラブ活動は本人の心身の鍛錬はもとより、いろいろな活動を通じて貴重な友人や経験を得ることができ、学生にとって非常に有意義であるばかりか、明るく活力あるキャンパス作りや人間性豊かなスケールの大きな人材の輩出などの面において、大学の発展にも大きく寄与しているところであります。

近年、価値観が大きく変化し、ともすれば楽な方に流れがちな若者の風潮の中にあって、青春をかけてクラブ活動に打ち込んでいる後輩達のため、また、愛する母校の発展と名誉のため、我々OB会は出来る限りの支援を行い、サークルの育成に努めて参りました。

しかし、残念ながら、最近の市大スポーツは一部のサークルを除いて低迷し、中には存亡の危機に瀕しているサークルすらあります。

言うまでもありませんが、スポーツの振興・サークル活動の発展を図るためには、クラブ内組織の強化や科学的に裏付けされた合理的なトレーニングの実施、コーチングスタッフの充実などに取り組んでいく必要があります。

そして、それを具体的に実現していくためには、ハード面では科学的なトレーニングセンターや研究機能を備えた総合的な欧米並みのスポーツ会館の建設や部室・合宿所の整備を図るとともに、ソフト面では大学や体育会の事業を一層充実させ、魅力ある強いサークル作りに努めていくことが重要であり、もとより我々OB会もより積極的な役割を果たすとともに、一層の支援・協力を進めていく必要があると考えます。

しかしながら、こうしたことは単一のクラブOB組織では限界があり、OB会がお互いに協力し、力を合わせて取り組んでいくことが重要であります。

この点、関西大学や立命館大学、同志社大学などにおいては、OB会の連合会が結成され、いわゆるスケールメリットを生かした様々な支援事業を展開しています。

以上のことから我々大阪市立大学体育会系クラブOB会が、大学創立 110 周年を期に、OB会組織の強化と一層の結束に向け、「大阪市立大学スポーツアソシエーション」を設立し、大学・体育会との密接なネットワーク体制のもとスポーツ会館の建設をはじめとする様々な事業を行い、もって大阪市立大学におけるスポーツの振興と母校の発展に貢献したいと考えます。

平成 2 年 9 月

大阪市立大学
スポーツ・アソシエーション
会 則

制定 平成2年9月8日

施行 平成2年9月8日

第1章 総 則

(目 的)

第1条 本会は、大阪市立大学におけるスポーツの振興と発展のため物心両面の援助を図るとともに、体育系各部OB会の結束と相互の親睦を図り、母校の発展と充実に寄与することを目的とする。

(名 称)

第2条 本会は、大阪市立大学スポーツ・アソシエーションという。

(事 業)

第3条 本会は、第1条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) スポーツ振興及びスポーツ施設の充実に対する援助
- (2) 体育行事に対する援助
- (3) 会員相互の親睦会の開催
- (4) その他本会の目的達成のたねに必要な事業

(事務局)

第4条 本会事務局は、大阪市立大学体育会内におく。

第2章 会 員

(会員の種類)

第5条 本会の会員は、次の3種とする。

- (1)団体会員
- (2)個人会員
- (3)特別会員

(会員の資格)

第6条 本会会員の資格は、次のとおりとする。

- (1) 団体会員 大阪市立大学体育系各部OB会に所属するもの
- (2) 個人会員 大阪市立大学の卒業生で本会の趣旨に賛同するもの
- (3) 特別会員 理事会が特に認めたもの

(会 費)

第7条 会費は、団体会員にあっては、各部OB会が、個人会員にあっては各個人が納めるものとする。会費の額は、理事会で定める。

第3章 役員

(役員の種類)

第8条 本会に次の役員をおく。役員は、団体会員の中から選出する。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 若干名
- (3)常任理事 若干名
- (4)理事(第12条の定めによる)
- (5)事務局長 1名
- (6)会計 1名
- (7)監事 3名以内

(役員任期)

第9条 本会の役員任期は3年とし、再任は妨げないものとする。

(役員選出)

第10条 会長、副会長は、理事会で選出する。

第11条 常任理事、事務局長、会計は、理事の互選で選出する。

第12条 理事は、次の2校に掲げるものとする。

- (1)本会に所属する各部OB会が推薦した者 各1名
- (2)会長、副会長または前号の理事が推薦し、理事会が承認した者 若干名

第13条 監事は、理事会で選出する。

第14条 会長は、本会を代表し、常任理事会、理事会を主宰・統轄する。副会長は、会長を補佐し、会長に支障あるときはこれを代理する。会長は、会務を処理するため専門委員会を設けることができる。

第15条 理事会は、会務に関する重要な事項を審議する。

第16条 事務局長及び常任理事会は、会務を執行する。

第17条 監事は、財務を監査する。

(名誉会長)

第18条 本会に名誉会長をおき、名誉会長は、大阪市立大学長とする。

(顧問・相談役)

第19条 本会に相談役及び顧問をおくことができる。相談役及び顧問は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

第4章 会 議

(会議の議決)

第20条 総会及び理事会の決議は、出席者の過半数で決する。可否同数のときは、議長が決する。ただし、会則の変更は、総会出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

(総 会)

第21条 定例総会は、最高決議機関とし、毎年1回開催する。臨時総会は、理事会が必要と認めたとときに開催する。総会の代議員は、本会所属各部OB会より各5名とする。ただし、代議員には、理事は含まないものとする。

第22条 総会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業報告および収支決算に関する事項
- (2) 事業計画及び予算に関する事項
- (3) 基本財産に関する事項
- (4) 会則の変更に関する事項
- (5) その他本会の業務に関する事項

(理事会)

第23条 定例理事会は、毎年2回開催する。臨時理事会は、常任理事会が必要と認めたとときおよび過半数の理事から要請があったときに開催する。

第5章 会 計

(経 費)

第24条 本会の経費は会費、寄附金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第25条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日をもって終わる。

附 則

(細則の決定)

- 1 この会則の施行について必要な細則は、総会の承認を経るものとする。(施行)
- 2 この会則は、平成2年9月8日より施行する。

大阪市立大学体育系クラブ表彰要項

1 趣 旨

大阪市立大学における各種スポーツ活動の振興を図るとともに、体育系クラブの発展に寄与することを目的として、大阪市立大学体育系クラブ表彰要項を定める。

2 名 称

大阪市立大学体育系クラブ表彰

3 主 催

大阪市立大学教育推進本部
大阪市立大学スポーツ・アソシエーション
大阪市立大学体育会

4 表彰の対象

表彰の対象は、大阪市立大学体育会に所属するクラブ及びその構成員とし、対外試合の成績、日常の活動等において特に功績顕著なものに対して行う。

5 表彰の種類

表彰の種類は、次の6種類とする。

- (1) 学 長 表 彰 (最優秀クラブ賞)
- (2) スポーツ・アソシエーション会長推薦 (最優秀選手賞)
- (3) 教育推進本部長表彰 (新人賞)
- (4) 体育会会長表彰 (優秀クラブ賞)
- (5) 体育会幹事長表彰 (優秀選手賞)
- (6) スポーツ・アソシエーション特別表彰 (特別賞・非常置)

6 表彰の方法

表彰の方法は、被表彰者に対して表彰状を授与し、賞金を添えるものとする。

7 評価の機関

表彰の評価期間は、前年の4月1日から表彰年の3月末日までとする。

8 推薦方法

大阪市立大学体育会は、候補者を選定し、推薦理由を添えて審査委員会に提出する。

9 審査方法

審査委員会は、毎年6月に開催し、各賞を決定する。

審査委員会は、次の委員をもって構成し、委員長は学生担当部長とする。

- ・ 学 生 担 当 部 長
- ・ 学 生 担 当 課 長
- ・ 学 生 部 委 員 会 委 員 1 名
- ・ スポーツ・アソシエーション常任理事 3 名
- ・ 体 育 会 会 長
- ・ 体 育 会 幹 事 長
- ・ 体 育 会 役 員 1 名

10 表彰式

表彰式は、毎年6月に実施する。

平成23年度(第21回)被表彰クラブ・選手一覧表

表彰の種類		被表彰クラブ(選手)名	主な活動成績	
最優秀クラブ賞 (学長表彰)		日本拳法部	第14回西日本学生選手権大会 準優勝	
			第42回全国国公立大学日本拳法選手権大会 男子団体優勝(十連覇)	
			第55回全日本学生拳法選手権大会 女子団体 三位	
			第19回秋季大阪府民大会 女子団体準優勝	
最優秀選手賞 (OCUSA長表彰)		中村正和 (商・3回生) 【弓道部】	関西学生弓道 十傑 6位 (80射75中)	
			第43回大阪府学生弓道選手権大会 男子個人の部 優勝	
			旧三商戦 男子個人一位	
新人賞 (教育推進本部長表彰)		安原稔宏 (商・2回生) 【硬式野球部】	近畿学生野球リーグ(I部) 秋季リーグ戦首位打者(打率0.354)	
			近畿学生野球リーグ(I部) 秋季リーグ戦 ベストナイン外野手	
			近畿学生野球リーグ(I部) 春季リーグ戦 ベストナイン外野手	
優秀クラブ賞 (体育会会長表彰)		硬式野球部	近畿学生野球リーグ(I部) 秋季リーグ戦 3位 (勝ち点3)7勝5負	
			近畿学生野球リーグ(I部) 春季リーグ戦 4位 (勝ち点3)7勝6負	
		女子ラクロス部	関西学生ラクロスリーグ戦 1部リーグ 5位 (2勝7負)	
			旧三商戦 一位 (1勝1分け・一橋大と同率)	
優秀選手賞 (体育会幹事長表彰)		河野貴之 (経・3回生) 【硬式野球部】	近畿学生野球リーグ(I部) 秋季リーグ戦最優投手	
			亀坂晃司 (工・2回生) 【陸上競技部】	第87回関西学生陸上競技対校選手権大会 2部400m 4位 49.58
				第47回関西学生陸上競技学年別選手権 男子2年400m 2位 48.37
				第47回関西学生陸上競技学年別選手権 男子2年400mH 4位 54.40
		木南ワカナ (経・4回生) 【日本拳法部】	旧三商戦 一位	
			全国国公立大学日本拳法選手権大会 女子個人の部 優勝	
			日本拳法 第17回春季大阪府民体育大会 女子有段の部 優勝	
特別賞 (OCUSA特別表彰)	団体	男子フィールド ホッケー部	全国国公立大学日本拳法選手権大会 女子有段の部 優勝	
			第13回日本拳法大阪市民大会 女子有段の部 優勝	
	個人	古城敬太 (工・3回生) 【ボクシング部】	関西学生ホッケー秋季リーグ2部 優勝 (勝ち点19)6勝1分	
			旧三商戦 一位 (1勝1分け・一橋大と同率)	
		井尻智之 (工・4回生) 【アメリカンフットボール部】	大阪オープン戦ライト級(Bクラス)優勝	
			NEW ERA BOWL 選抜出場選手	
			全国国公立大学ボクシング大会シニアの部 ライト級 優秀賞	
			西日本学生大会秋リーグ戦Div.3(三部) QBサック賞	

OCUSA役員名簿(平成23年度)

役職	氏名	OB会名	卒業年・学部
会長	津下 暢男	桃皐クラブ(硬式テニス部)	昭33商
副会長	北野 公造	蹴濤会(医学部サッカー部)	昭43医
〃	片山 龍	そよかぜ会(ヨット部)	昭45法
〃	関谷 成章	雄飛会(応援団)	昭41商
常任理事	藤木 太郎	恒泳会(水泳部)	昭43商
〃	高岡 清六	緑酒会(空手道部)	昭49工
〃	山本 孝	清光会(柔道部)	昭45工
〃	○宮内 敏彦	烏球会(サッカー部)	昭52商
〃	浦木 利郎	OBラグビークラブ	昭36法
〃	湊 勝比古	剣友会(剣道部)	昭41工
〃	○高野 洋一	紅櫓会(ボート部)	昭44法
〃	安藤 博史	陸友会(陸上競技部)	昭51商
〃	畑 徹	競技スキー部OB会	昭54理院
〃	森 貴志	拳法会(日本拳法部)	平元法
〃	柴田 洋	ソフトボール部OB会	昭57商
〃	○稲葉 章	フィールドホッケー部OB会	昭45経
〃	○川村 順	男子バスケットボール部OB会	昭49工
〃	○喜多 直記	爽球会(硬式野球部)	昭49経
会計	飯沼 義輝	陸友会(陸上競技部)	昭53法
事務局長	徳尾野 徹	剣友会(剣道部)	昭61工
理事	岩井 明	洋弓部OB会	昭48経
〃	岡村潤二郎	緑酒会(空手道部)	昭35法
〃	藤崎 俊彦	烏丘倶楽部(ソフトテニス部)	昭49商
〃	児玉 隆夫	競技スキー部OB会	昭41理
〃	彦坂 伸	銀杉会(アメリカンフットボール部)	昭55法
〃	石本 好徳	爽球会(硬式野球部)	昭50経
〃	黒崎 法男	昼休みスポーツ同好会OB会	昭48法
〃	土井 明	恒泳会(水泳部)	昭51文
〃	宮高 智彦	杉蹄会(馬術部)	
〃	佐竹 正之	陸友会(陸上競技部)	昭39文
〃	松田 淳	橘陵ラグビークラブ(医学部ラグビー部)	平2医
〃	柊 明寛	ハンドボール部OB会	昭37法
〃	篠原 正男	男子バスケットボール部OB会	昭50理
〃	福田 浩章	男子バレーボール部OB会	昭56工
〃	村上 重雄	拳法会(日本拳法部)	昭54生
〃	山口 康雄	ワンダーフォーゲル部OB会	昭48法
〃	坂本 一史	雄飛会(応援団)	昭56工
監事	○平山 文夫	陸友会(陸上競技部)	昭51経
〃	木股 卓兒	清光会(柔道部)	昭46法

○印:前年度の総会以降に変更あり

役職	氏名	他の役職
名誉会長	西澤 良記	学長
相談役	崎山 耕作	元学長
〃	山本 研二郎	元学長
〃	児玉 隆夫	元学長
〃	金児 暁嗣	前学長
〃	桐山 孝信	副学長・教育推進本部長
〃	宮野 道雄	副学長
〃	高原 慶一郎	学友会会長
〃	倉持 治夫	有恒会会長
顧問	*西本 吉助	元学生部長
〃	三浦 克之	学生担当部長、医学研究科教授
〃	児玉 隆夫	理学部同窓会会長
〃	田守 芳勝	工学部同窓会会長
〃	濱田 和孝	医学部同窓会会長
〃	平野久美子	生活科学部同窓会会長
〃	土谷 秀雄	元体育会会長
〃	羽間 鋭雄	前体育会会長
特別会員	宮側 敏明	体育会会長、都市健康・スポーツ研究センター教授
〃	河端 隆志	都市健康・スポーツ研究センター准教授

役職	氏名	
事務局員	○宮田 渚	体育会幹事長
〃	○土居内翔伍	OB渉外部長

○印：前年度の総会以降に変更あり
*健康上の理由で総会等への招待辞退

OCUSA加盟クラブ及び会費納入状況

	平成 09年 度	平成 10年 度	平成 11年 度	平成 12年 度	平成 13年 度	平成 14年 度	平成 15年 度	平成 16年 度	平成 17年 度	平成 18年 度	平成 19年 度	平成 20年 度	平成 21年 度	平成 22年 度
男子バスケットボール部OB会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
男子バレーボール部OB会	○	○	○	未収	○	未収								
空手道部 緑酒会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
柔道部 清光会	○	○	○	○	○	○	○	○	未収	○	○	○	○	●
日本拳法部 拳法会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
剣道部 剣友会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
ラグビー部 OBラグビークラブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
男子サッカー部 烏球会	○	○	○	○	○	未収	未収	○	○	○	未収	●	●	●
硬式野球部 爽球会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
陸上競技部 陸友会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
アメリカンフットボール部 銀杉会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
競技スキー部OB会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
硬式庭球部 桃阜会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
水泳部 恒泳会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
ボート部 紅櫓会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
ヨット部 そよかぜ会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
応援団 雄飛会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
ソフトボール部OB会												○	○	●
医学部・ラグビー部 橘陵ラグークラブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
医学部・サッカー部 蹴濤会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
フィールドホッケー部OB会														●
体育会本部														

注1) 欄内の○印は平成21年度以前、●印は平成22年度に入金があったものを表す。

振込先口座

銀行名 : 大阪市信用金庫 住吉支店
 口座番号 : 普通預金 108648
 口座名義 : OCUSA会計 徳尾野 徹(トクオノ テツ)

逍遙歌

桜花爛漫

卯の花開く現世に
血潮の風渦を巻く
ここ城南の一聖地
香陵に育くまれし
我等が市大建児
我等が青春の喜びは胸に溢れ
腕に熱き血潮のたぎるを覚ゆ
友よいざこの麗日に
是非なき宴催さば
行春の歌合せつつ
栄えある使命果さなん
いざ歌わんかな
大阪市立大学逍遙歌
桜花爛漫月朧ろ
桜花爛漫月朧ろ
アインス・ツヴァイ・ドライ

一、桜花爛漫月朧ろ

胡蝶の舞をしたいつつ

人や南柯に迷う時

雄飛の壮図を胸にして

天に翔くる城南の

建児の意気を君見ずや

二、天地静かに夜は更けて

烏丘永遠に眠る時

古き歴史の跡訪わば

ユーカーリに風嘯々と

霞める月にうそぶきつ

常勝の名を誇るかな

三、流転世々の夢の跡

栄枯の嵐絶えずして

その狂爛に人泣けど

千古変らぬ友の情

悲喜歓楽を共にして

烏丘に集う我が建児

四、蛟龍破天の雲を得て

阿曇の気合消つる時

秋水虚空に影すごく

一剣空に玉散れば

敵陣忽ち影もなく

振込先口座

銀行名	大阪市信用金庫 住吉支店
口座番号	普通預金 108648
口座名義	OCUSA会計 徳尾野 徹 (トクオノ テツ)

OCUSA事務局

住所 〒558-8585
大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学体育会本部内
TEL 06-6605-3038
URL <http://www.ocusa.net/>